	平月	₹ 23	年度 事務	事業	評価シー	-ト(平	成 22	年	度実施	违事業)	整	理番号	生産12
	事 務国	業名	営業証明発行に	関する耳	非 終			_	会計					
			日米証りたりに	対 7 つ	F 477			予算	款					
総合		づくり標(章)	4 魅力ある地域	或社会を	を拓く活力	あるま	5	科	項					
基			- 本一米 · L	1374	<u>k</u>			目	目					
本計	施策		7 商工業・サー			111			事業					
画		の方向	(1) 魅力と賑わい	(10) d) 6	の問業の割	田		作月		生活環	環境部層	毛業振 頻	4課	
事	関連する計画等 ■対象(誰を・何を)							連絡先 072 - 958 - 1111 内線 2751						
争業				有1.	登業してい	· ス者		圧	・小ロフし	012 .	700 1	111	17 J 197K	2101
の一き回(じょいう比較にしょいのか)														
的														
	◎届	出済証	明内容											
事業			②事業所名 ③代: 管公庁・警察署・			達種目	⑤使用の	目白	的(入村	1.参加	・自動	車購入	・車庫証	明等)
の			『公川・音祭者・ 書は、1通200)								
内容	-	// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			-									
	↓□ ibn •	- ∧ //-	22 中 昭 十 3/7 7/8 3 7 1	10)~ PP	F 7 TO Do									
	根拠法令等 羽曳野市営業証明に関する規則 図													
事	業開	始時期	┃ 昭和 年	開始			っない 和34年)以ī	前上	り行っ	ている	不全] 牛皮	平成	年度
事	業開始	時から		ا الحمدات					. , , , ,					
	の状況変化													
市.望	氏や誦	会の要												
	実施	手法	✓ 直営		邻委託	全音	邻委託		補助金	•助成:	金	そ0	D他()
	委記	F.先	市外郭団体委託	£ 名称	()	季:	託内容					
	女巾	676	民間委託		□ その他			女口	10117					
		区	分		21年度		22年度	- 1	23年度				活動単位当#	
		<u> </u>	/1		/ 		/ 	1	= 17 7.	`			心到毕证日/	こりコスト
事	坐 書	•		(千円)	(実績)		(実績)	(,	見込み	-	50,000		万 <u>到</u> 年位 三 /	こりコスト
	業費 件費	[1]	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(千円)		0	0	(,		0	50,000 40,000	•	右到早位 37	=9126
	件費 一丁	[1]				0				-	,	•	/山割半世 3/	29126
	件費工職品	【1】 【2】 三規職員 任用職	L は員		6	0 500 人 (0 360	(3	0	40,000 30,000	•	/山到草位 3/	•
	件費工職員数	【1】 【2】 E規職員 耳任用職 属託職員	L 战員		6 0. 08 0. 00 0. 00	0 500 人 人 人	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00	0 60 人	40,000	•	/山到羊世马/	•
	件 職員数	【1】 【2】 三規職員 耳任用職 属託職員 品時職員	L 战員 L	(千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00	0 500 人 人 人 人	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人人人	40,000 30,000	•	// // // // // // // // // // // // //	•
人·	件費 工具 吸 監 過	【1】 【2】 三規職員 耳任用職 属託職員 品時職員 勤務(参	L L L L k考)	(千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 0 00 人 (人 (人 (大 (時間 (0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人 人 人	40,000 30,000 20,000	•	// // // // // // // // // // // // //	•
人·	件 職員数 超業	【1】 【2】 三規職員 耳任用職員 話時職員 勤務(参	L 战員 L	(千円) (時間) (千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 500 人 人 人 人	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人人人	40,000 30,000 20,000 10,000	21	22	23(見込み)
人·	件 職員数 超業 財	【1】 【2】 三規職員 耳任用職員 国託職員 動務(多 量(【1	L L L L k考)	(千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 0 00 人 (人 (人 (大 (時間 (0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人 人 人	40,000 30,000 20,000 10,000	•		•
人·	件 職員数 超業 財源	【1】 【2】 三規職員 耳任用職員 話時職員 勤務(参	L L L L k考)	(時間) (千円) (千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 0 00 人 (人 (人 (大 (時間 (0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人 人 人	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•		23(見込み)
人·	件 職員数 超業 財源内	【1】 【2】 三規職員 耳任用職員 富時職(動務(世 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 工 職 工 工 職 員 工 工 工 工	L L L L k考)	(時間) (千円) (千円) (千円)	0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 0 00 人 (人 (人 (大 (時間 (0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360	(3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 60 人 人 人	40,000 30,000 20,000 10,000	•	22	23(見込み)
 総	性 職員数 超業 財源内訳 国際国際国際目標	【1】 【2】 長規職 電話職 電話職 を 電話職 を 電話 で 電話 で で で で で で で で で で で で で で で で	L 成員 は き考) 】 + 【2】) 【A】 (手数料・使用料等)	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 600 人 (人 (人 (人 (500 2 2	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360	((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3	0 60 人人 人 60 60 2 58	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
 総	性 職員数 選業 財源内訳 指 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係	【1】 【2】 是規任職職 養理 養理 養理 養養 養養 養養 他財業	L 議員 L 送考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) で活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 500 人 ((人 ((人 () 600 2 2 598	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度	((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3	0 60 人人 人 人 時間 60 2 58	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
総	性 職員数 選業 財源内訳 指 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係 関係	【1】 【2】 長規職 電話職 電話職 を 電話職 を 電話 で 電話 で で で で で で で で で で で で で で で で	L 議員 L 送考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) で活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 600 人 (人 (人 (人 (500 2 2	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360	((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3	0 60 人人 人 60 60 2 58	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
活 ①②	性 職員数 超業 財源内訳 指明 過費 国所に	【1】 【2】 是規任職職 養理 養理 養理 養養 養養 養養 他財業	L 議員 L 送考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) で活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 500 人 ((人 ((人 () 600 2 2 598	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度	((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3	0 60 人人 人 人 時間 60 2 58	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
活 ①②③	件 職員数 超業 財源内訳 指明 指明	【1】 【2】 選用職員 「2」 「2」 「2」 「3」 「4」 「4」 「5」 「6」 「6」 「6」 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7) 「7)	は は は き考) 】 + 【2】) 【A】 (手数料・使用料等) ほ の活動実績) 【B】 (牛数	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円)	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 6 21年度	0 600 人(人(人(人(人(人(人(人(人(人(人(((((((((((((0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14	((((((((((((((((((((((((((((((((((((((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3 耳度(見望	0 60 人人 人 時間 60 2 58 み)	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
<u>活</u> ①②③活	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単 世	【1】 【2】 三規任職職 【1 三規任職職員 【1 「費費債の般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」	L 議員 L 送考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) で活動実績)【B】	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00	0 600 人(人(人(人(人(人(人(人(人(人(人(((((((((((((0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度	((((((((((((((((((((((((((((((((((((((3 0. 05 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 3	0 60 人人 人 時間 60 2 58 み)	40,000 30,000 20,000 10,000 0	•	22	23(見込み)
人	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単 世	【1】 【2】 三規任職職 【1 三規任職職員 【1 「費費債の般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」 「一般事子行」	は 議員 は は 達考) 【 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) 意 の活動実績)【B】 (件数	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 6 21年度	0 600 人 (人 (人 (時間 (600) 2 2 698 14	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14	(((((((((((((((((((((((((((((((((((((30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 60 人人人 人 時間 60 2 58 34)	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21	22 成果指标	23(見込み)
人	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単1 位人	【1】 【2】 電調 電話	は は は は は は き考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) ほ の活動実績)【B】 (件数 コスト(【A】/【B】 コスト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 件	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 6 21年度 42, 857 5	0 500 人 (人 (人 (時間 (500) 2 2 98 14 円 2:	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14	23年	30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 事度(見 2	0 60 人人人 時間 60 2 58 み) 14	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21	22 成果指标	23(見込み) 票① *** ** ** ** ** ** ** ** **
人 総 活①②③活市	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単1 位人	【1】 【2】 選問任職職 「費」 「費」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般	は 議員 は は 達考) 【 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) 意 の活動実績)【B】 (件数	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円	6 0.08 0.00 0.00 0.00 0.00 6 21年度 42,857 5 指標:	0 500 人 (人 (人 (時間 (500) 2 2 598 14 円 25 円	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14 5,714 円 3 円	23年	30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 60 人人人 人 時間 60 2 58 34)	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21	22 成果指标	23(見込み)
人 総 活①②③活市	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単1 位人	【1】 【2】 選問 は 動き は 動	は は は は は は き考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) ほ の活動実績)【B】 (件数 コスト(【A】/【B】 コスト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 件	6 0. 08 0. 00 0. 00 0. 00 0. 00 6 21年度 42, 857 5	0 500 人 (人 (人 (時間 (500) 2 2 598 14 円 25 円	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14 5,714 円 3 円	23年	30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 60 人人人 時間 60 2 58 み) 14	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21	22 成果指标	23(見込み) 票① *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **
人 活①②③活市 成果指	性 職員数 超業 財源内訳 指明 単1 位人	【1】 【2】 選問任職職 「費」 「費」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般」 「一般	は は は は は は き考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) ほ の活動実績)【B】 (件数 コスト(【A】/【B】 コスト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 件	6 0.08 0.00 0.00 0.00 0.00 6 21年度 42,857 5 指標:	0 500 人 (人 (人 (時間 (500) 2 2 598 14 円 25 円	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14 5,714 円 3 円	23年	30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 60 人人人 時間 60 2 58 3 3 14 円 円	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21 平成22至 100	22 成果指标	23(見込み) 票① *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **
人 総 活①②③活市	性 一 職員数 超業 財源内訳 指 手 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	【1】 【2】 電話動と 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書	は は は は は は き考) 】 + 【2】)【A】 (手数料・使用料等) ほ の活動実績)【B】 (件数 コスト(【A】/【B】 コスト(【A】/人口) 指標名	(時間) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) (千円) 単位 件	6 0.08 0.00 0.00 0.00 0.00 6 21年度 42,857 5 指標:	0 500 人 (人 (人 (時間 (500) 2 2 598 14 円 25 円	0 360 0.05 人 0.00 人 0.00 人 0.00 時間 360 2 358 22年度 14 5,714 円 3 円	23年	30.05 0.00 0.00 0.00 0.00 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0 60 人人人 時間 60 2 58 3 3 14 円 円	40,000 30,000 20,000 10,000 0	21 平成22至 100	22 成果指标 i i i i j j j j j	23(見込み) 票① *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **

市の関与の必要性		市の関与が必要な理由									評価						
		1	2	3	4	5	6	7		8	9	必要性	分析・評価の説明				
		法令上 受益者 最低限 市民の 社会的 民間だ 民間だ 市の特 第三者 の義務 が不特 の生活 不安を 経済的 けでは けでは 色等を にも受 定多数 水準を 解消 弱者を 負担しき 供給不 市内外 益があ - 4				入札加入・自動車購入・車庫証明等の申請											
			足夕奴	確保	ガキノH	対象	れない	足		ル ト 発信		有	証明書類となるため必 要である。				
				\circ													
											=± 14						
	視,		分析のためのチェック点						はい	いいえ	該当なし	万利・計画の記号					
	妥当性		市民ニーズが高い							Щ	-			構入・書庫証明等の申請 う妥当である。			
			市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない							Щ		111.71 目 25	C12 01CV	783 (0)00			
			社会情勢の変化に対応している							<u>Ц</u>							
			他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない							<u>니</u>							
			国・府の事業と重複していない							$\frac{\square}{\square}$							
			事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい								H						
			緊急性が認められる							$\frac{\square}{\square}$	<u> </u>	最小の人	昌で事務が	 型理を行っている。			
			単位コストが適切である(経年、他市比較など) 受益者負担の割合は適当である							$\frac{H}{}$	H	(K 4 -27K)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
				咸する余地:					\ \[\]	$\frac{\dashv}{}$	H						
分	÷1 ;;									$\frac{\square}{\square}$	H						
分析	効率	土门二	事業費を削減する余地がない 簡略化できる方法や手段がない														
· 評			市の他事業と重複していない							$\overline{\Box}$	Ħ						
価			民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用につい 検討の余地がない														
				策(目的)が	い明確である	· >			\[\forall \]		<u></u>	営業証明	書を発行す	「ることによって各種登			
			上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である							H			の簡素化か				
	有效	か性	成果を向上させる余地がない							Ħ	Ħ						
			市民の視点にたってサービスが提供されている														
	協働性		事業の企画、立案に市民が参加している								V						
			事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている								✓						
			事業の実施について積極的に市民の意見を反映している								✓						
			事業の実施に市民の参加、協力が得られている								✓						
			成果指標の目標値は適正である									適切かつ	迅速に発行	庁を行っている。			
	達成	戊度	成果指標の実績値は目標値以上である														
			成果指標は前年度より向上している														
		総合	評価														
			拡大・	充実 🗸	現状維	持	方法改善		営化・	民間:	委託	□ 縮力	·	廃止·休止 □ 完了			
4	担	評価	の理由														
	当 三																
j	司	事業者の各種届出等の事務の簡素化を図るうえで営業証明書の発行は必要である。															
	评 西	今後	たに向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)														
		∧ 30															
		今後	後も事業者の利便性の向上を図るため、適切な証明を発行する。														
7	宁	総合	分評価														
行																	
<mark>☆本☆</mark> :■ 拡大·充実																	
200	评		3. 民営化・民間委託:■:縮小・・・・■:廃止・休止:■														
1	Ш :																